

# 新型コロナウイルスワクチン



## ワクチンによる副反応について

問 健康課健康推進係 ☎72-6666

現在は、65歳以上の人(昭和32年4月1日以前に生まれた人)の接種期間です。対象者には、4月下旬に接種券を発送しています。

一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、「副反応」が生じる可能性があります。副反応の症状の大部分は、投薬や休息によって症状が軽くなったり、回復したりするといわれています。副反応が心配な人、実際に接種を受けて症状がある人はワクチンを受けた医療機関や、かかりつけ医、福岡県新型コロナワクチン専用ダイヤル(☎0570-072-972)へお問い合わせください。

### 副反応の症状

ファイザー社の新型コロナワクチンでは、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱などがみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。まれな頻度でアナフィラキシー(急性のアレルギー反応)が発生したことが報告されています。もし、アナフィラキシーが起きたときには、接種会場や医療機関ですぐに治療を行うことになります。

(出典：厚生労働省 新型コロナウイルスワクチンQ&A)

### 特徴

- インフルエンザなどのワクチンよりも痛みが強いと感じる人もいます。
- 疲労や関節痛、発熱など1回目より2回目の方が、発生頻度が高くなる症状もあります。

(出典：厚生労働省「新型コロナワクチンを受けた後の注意点」チラシ)

### 接種後の過ごし方

接種直後は、注射した部分を揉んだり、こすったりしないでください。また、当日の激しい運動は控えてください。接種当日の入浴は問題ありません。

ワクチンによる発熱は、接種後1～2日以内に起こる場合が多いとされています。ワクチンによる発熱か、新型コロナウイルス感染症によるものかを見分けるには、発熱以外に、咳やのどの痛み、味覚・嗅覚の消失、息切れなどの症状がないかどうか、判断材料となります。(ワクチンによる発熱では、通常これらの症状はみられません)

接種後、2日以上熱が続く場合や症状が重い場合、ワクチンでは起こりにくい上記の症状がみられる場合は、医療機関などへ電話相談の上、受診してください。

(出典：厚生労働省 新型コロナウイルスワクチンQ&A)

#### ◆コロナワクチンナビをご活用ください

ワクチン接種会場の予約受付状況の確認、接種券の再発行申請、住所地外接種の申請ができます。

※接種券の再発行、住所地外接種の申請は、市コールセンターでも受け付けます



### ワクチンのコールセンター

接種手続きに関すること  
小都市新型コロナワクチン  
コールセンター

☎0120-014-231

時間 午前9時～午後6時  
※土日祝を除く

ワクチン制度全般に関すること  
厚生労働省新型コロナワクチン  
コールセンター

☎0120-761-770

時間 午前9時～午後9時  
※土日祝を含む

副反応やワクチンの安全性などの相談  
福岡県新型コロナワクチン  
専用ダイヤル(薬剤師が対応)

☎0570-072-972

時間 24時間  
※土日祝を含む